

# 感染症情報 11月20日～26日

府下小児科197医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	994例(堺市	54例)
②溶連菌感染症	828例(堺市	80例)
③咽頭結膜熱	595例(堺市	46例)
④手足口病	120例(堺市	8例)
⑤突発性発疹	31例(堺市	1例)

府下306医療機関(堺市29)から

**インフルエンザ** 5,958例(堺市 648例)

報告数による順位である。前週比3.2%減の2,660件の報告であった。感染性胃腸炎は府下で前週比2%増、堺市で前週74例→今回54例であった。溶連菌感染症が府下で3%減、堺市は前週71例→今週80例であった。咽頭結膜熱が府下で7%減、定点当たり3.26→3.02であった。大阪府では13週連続で警報レベル3以上。堺市で前回39例→今回46例。定点当たり2.05→2.42であった。手足口病が府下で2%減、堺市で前回10例→今回8例であった。

インフルエンザが府下で前週比25%増、堺市で19%増であった。定点当たり大阪府は15.65→19.47になった。堺市は18.83→22.34であった。

府下306医療機関(堺市29)から

**新型コロナウイルス感染症** 493(堺市 83例)  
大阪府定点 1.61 堺市定点 2.86

大阪府の年齢層別の報告数											
0歳	1歳から4歳	5歳から9歳	10歳から19歳	20歳から29歳	30歳から39歳	40歳から49歳	50歳から59歳	60歳から69歳	70歳から79歳	80歳以上	合計
21	48	23	56	46	52	52	65	50	38	42	493

新型コロナウイルス感染症の定点報告は、大阪府で前週429例→今回493例は15%増、定点当たり1.41→1.61であった。堺市が前週73例→今回83例で14%増、定点当たり2.52→2.86で、大阪府ブロック別でワーストが2週続いた。

麻疹や風疹の報告はなかった。